

2016
東京国際映画祭
審査委員特別賞
最優秀女優賞

2016
ヴェネツィア国際映画祭
新人監督賞
ヨーロッパ・シネマ・レーベル賞

2016
トロント国際映画祭
正式出品

2017
ヨーテボリ国際映画祭
最優秀フルディック映画賞
撮影賞

2017
タイタニック国際映画祭
最優秀作品賞

2017
リビエラ国際映画祭
監督賞/観客賞

2016
テッサロニキ国際映画祭
ヒューマン・バリュー賞

2017
ミネアポリス・セントポール国際映画祭
観客賞 ミッドナイト・サン 二位

2017
ニューポートビーチ映画祭
外国映画賞

2017
サンタバーバラ国際映画祭
最優秀フルディック映画賞

2017
シアトル国際映画祭
審査員大賞/最優秀女優賞

2016
ハンブルグ映画祭
ヤングタレント賞 ノミネート



家族、故郷を
捨てても
少女が願ったのは
自由に生きることに

SAMI BLOOD

サーミの血

NORDISK FILM PRODUCTION present a film by AMANDA KERNELL "SAMI BLOOD" WRITTEN AND DIRECTED BY AMANDA KERNELL PRODUCER LARS G LINDSTRÖM EXECUTIVE PRODUCERS HENRIK ZEIN & LENA HAUGAARD
CINEMATOGRAPHER SOPHIA OLSSON, PSF & PETRUS SJÖVIK PRODUCTION DESIGNER OLLE REMABUS EDITOR ANDERS SKOV SOUND DESIGNERS BRIAN DYRBY & MIRA FALK COMPOSER KRISTIAN EIDNES ANDERSEN
COSTUME DESIGNERS VIKTORIA MATTLA & SARA SVONNI CASTING JEANETTE KLINWHERG LINE PRODUCER EVA ÅKERGREN ART WORK GUSTAV PONTOPIDAN
CAST LENE CECILIA SPARRÖK MIA ERIKA SPARRÖK MAJ DORIS RIMPI JULIUS ELSCHANDERLI HANNA ALSTRÖM Produced by NORDISK FILM PRODUCTION AB in co-production with SVT, BAUFILM AB/OSKAR ÖSTERGREN,
DIGIPILOT ASJIM & HANSEN. In collaboration with ISFI, FILM FOND NORD, KULTURNÄRINGSSTIFTELSEN SPARBERANKI NORD-NORGE, SAMETINGET, FILM I VÄSTERBOTTEN,
KONSTNÄRSNÄMNDEN, with support from THE SWEDISH FILM INSTITUTE/MAGDALENA JANGARD and THE DANISH FILM INSTITUTE - co-production minor scheme and EURIMAGES - Council of Europe
International Sales & Distribution LevelK - www.levelk.dk © 2016 NORDISK FILM PRODUCTION

監督・脚本:アマンダ・シュネル 音楽:クリスチャン・エイドネス・アナスン 出演:レーネ=セシリア・スバルロク、ミア=エリーカ・スバルロク、マイ=ドリス・リンビ
ユリウス・フレリヤンデル、オッレ・サッリ、ハンナ・アルストロム 後援:スウェーデン大使館、ノルウェー王国大使館 配給・宣伝:アップリンク
(2016年/スウェーデン、ノルウェー、デンマーク/108分/南サーミ語、スウェーデン語/原題:Sameblod/DCP/シネマスコープ)



北欧スウェーデン、知られざる迫害の歴史——
幻想的で美しい自然の大地ラップランドに、サーミの歌が響く



トナカイと暮らす ラップランドを捨て クリスティーナという名で 生き抜く道を選んだ 少女の物語

2016年の東京国際映画祭で審査委員特別賞と最優秀女優賞をダブル受賞し、世界の映画祭でも絶賛の声が相次ぐ『サーミの血』は、北欧スウェーデンを舞台に描かれる少女の成長物語であり、差別に抗い生き抜く姿に心打たれる感動作。サーミ人とは、北欧のラップランド地方でトナカイを飼い暮らす先住民族。映画の主な舞台となる1930年代、サーミ人は劣等民族として差別を受けた。監督のアマンダ・シェーネルはサーミ人の血を引いており、自身のルーツをテーマにした短編映画を撮った後、長編映画デビュー作となる本作でも同じテーマを扱った。主演のレーネ=セシリア・スパルロクは、ノルウェーに暮らすサーミ人で、トナカイの飼育に従事している。

2016年 東京国際映画祭で
審査委員特別賞と最優秀女優賞をW受賞！
監督自らのルーツに迫った渾身の感動作！

彼女がスクリーンに現れた瞬間から
釘付けになった。
ナチュラルでいて、長い演説よりも強烈に
人種差別の愚かしさを思わせる。

—— ジャン=ジャック・ベネックス（『ベティ・ブルー』監督）



「多くのサーミ人が何もかも捨てスウェーデン人になったが、
私は彼らが本当の人生を送ることが出来たのだろうか」と常々疑問に思っていました。
この映画は、故郷を離れた者、留まった者への愛情を
少女エレ・マリャ視点から描いた物語です」
——アマンダ・シェーネル監督

忍び込んだ夏祭りであなたに恋した—— 私を連れ出して

1930年代、スウェーデン北部に暮らす先住民族、サーミ人は差別的な扱いを受けていた。寄宿学校に通う少女エレ・マリャは成績も良く進学を望んだが、教師は「あなたたちの脳は文明に適應できない」と告げる。そんなある日、エレはスウェーデン人のふりをして忍び込んだ夏祭り都会的な少年ニクラスと出会い恋に落ちる。トナカイを飼いテントで暮らす生活から何とか抜け出したいと思っていたエレは、彼を頼って街に出た——。

サーミの血

監督・脚本：アマンダ・シェーネル 音楽：クリスチャン・モイドネス・アナスン 出演：レーネ=セシリア・スパルロク、ミア=エリーカ・スパルロク、マイ=ドリス・リンビ
ユリウス・フレイシヤンデル、オッレ・サッリ、ハンナ・アルストロム 後援：スウェーデン大使館、ノルウェー王国大使館 配給・宣伝：アップリンク
(2016年/スウェーデン、ノルウェー、デンマーク) 108分/南サーミ語、スウェーデン語/原題：Sameblod/DCP/シネマスコープ © 2016 NORDISK FILM PRODUCTION



9.16(土)より公開

全国共通特別鑑賞券好評発売中! 1,500円
●公開劇場窓口・メイジャにてお求めの方に先着で (税込) 当日一枚1,800円(税別)
スウェーデンの切り絵作家アグネータ・フロックのポストカードをプレゼント!
(絵柄は選べません) ※販売は一部劇場を除く



提供：アリアビッドジャパン(株)

全席指定入替制
JR新宿駅中央東口 ビックロ裏 武蔵野ビル3F
新宿 武蔵野館
03(3354)5670
shinjuku.musashino-k.jp

全席指定入替制
東急本店右側道200m先
UPLINK 渋谷
03(6825)5503
www.uplink.co.jp